

国際自動車整備科 2023年度 授業計画

時期	1年後期	単元	実習	教科名	電装実習 3	
科目	自動車整備作業	教科書等 持参品	実習ノート (ESM) 基礎自動車工学		発行日	2020年12月15日
総時間	20時限(32時間)		レポート用紙		教科担当	教科担当

1. 実務経験のある教員による授業科目 **該当** 非該当

自動車整備士として、電気装置整備の実務経験がある教員により電装品の分解・組立・点検等について指導する。

2. 教科の目的 (この学科の狙い、目的を明確に記入)

自動車整備士の学習に必要な基礎知識、技術を指導する

3. 授業の到達目標 (この授業を学ぶことで学生は何を理解し何が出来るようになるのか)

1. 自動車整備に必要な用語を知る
2. 自動車整備に必要な部品名称を読むことができる
3. 自動車整備に必要な部品の作動を実物で確認する。また、作動を日本語で説明できる
4. 自動車整備に必要な整備機器の取り扱いができる。
5. 自動車整備士として必要な安全知識を得る。
6. 自動車整備を行う上で必要となる協力作業を理解する。

4. 学習評価 (期末試験での主な試験項目)

実技試験で60点以上を合格とする。

5. 準備学習

毎回の授業開始前までに、授業で進む予定のところまでルビを振るなど、声を出して読めるようにしておくこと

国際自動車整備科

2023年度 授業計画

時 期	1年後期	単 元	実 習	教科名	電装実習 3
-----	------	-----	-----	-----	--------

7. 安全 (KYのため必ず授業内で説明)

番号	作業名	遵守事項	災害事例	チェック
1	ヘッドランプ取り外し	ヘッドランプ点灯後、バルブが高温になり、バルブガラス面に接触すると火傷をする		
2	リヤ・コンビネーション・ランプ取り外し 各バルブの脱着	ヘッドランプ点灯後、バルブが高温になり、バルブガラス面に接触すると火傷をする		
3	ドア・トリム脱着	トリム脱着時に内張りのピンを外す際、専用工具を使用		

8. 授業レイアウト (写真の貼り付けも可)

実習場	座学教室